



第2回 「ハンセン病問題を語り継ぐもの」シンポジウム

家族が語る 未来への絆

〜マレーシアと日本より〜

スンゲイブロー療養所(マレーシア)
近くの福祉施設に預けられた療養所
入所者の子どもたち

マレーシアの療養所で生まれた子どもたちは、所内の乳児院で数カ月過ごした後、国内外に養子に出されました。いま、数十年の時を経て、国を越えて再会した二人の姉妹からの語りと、日本の家族の方の語りを聞きながら、ハンセン病問題を語り継ぐことについて考えます。

2015年

10月24日[土]

13:30~16:30 開場13:00

- 主催 公益財団法人 笹川記念保健協力財団
- 共催 大手前大学
- 後援 兵庫県、西宮市、芦屋市、芦屋市教育委員会
れんげ草の会
- 定員 200名
- 参加費 無料

※お車でのご来場は、ご遠慮ください。

会場 **大手前大学** さくら夙川キャンパス
メディアライブラリーCELL フォーラム
兵庫県西宮市御茶家所町6-42

参加申し込み方法は裏面をご覧ください ▶